

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

※

- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

<施工の前に>



注意

- 戸建て住宅専用商品です。集合住宅には設置しないでください。
- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみがないか確認してください。

<推奨トルク>

φ4ネジ、M5ネジ：1.5N・m±0.5N・m (15±5kgf・cm)
M10ボルト ：25N・m±0.5N・m (250±5kgf・cm)



ポイント

- リンクスボックスとホームユニット間の見通し距離は70m以内となります。施工前に電波レベルの確認をしてください。
- 壁埋め込みタイプの場合、埋込枠を使用しないとモルタルの収縮の影響や塗膜異常の原因になることがあります。
- 壁埋め込みタイプの取付け方法は「ポスト・リンクスボックス埋込枠 取付説明書<A463>」を参照してください。
- 宅配ボックスは、配達荷物を受け取るものです。その他の目的には使用しないでください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 受け取り・取り出しスペースを十分にとってください。扉の開閉操作が十分に行なえる場所に設置してください。

<施工上のご注意>

⚠ 注意




●取付場所が通行の妨げにならないか確認してください。ぶつかったり、ケガをするおそれがあります。

🔑 ポイント

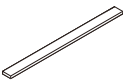


- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 本書内の説明図は「前入れ前取り出し」ですが「前入れ後取り出し」についても同様となります。

■梱包明細表


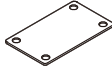






【1】リンクスボックス

名 称	略 図	員 数			
		前入れ前取り出し		前入れ後取り出し	
		右開き	左開き	右開き	左開き
リンクスボックス本体		1	1	1	1
宅配ボックスマークラベル		1	1	1	1
リチウム電池（CR123A）		2	2	2	2
取付説明書〈F228〉	—	1	1	1	1
取扱説明書〈UF050〉	—	1	1	1	1

【2】ポールセット

名 称	略 図	員 数
ポール柱		2
【2-1】φ5×12トラスタッピンネジ3種		8
【2-2】M5平座金		8

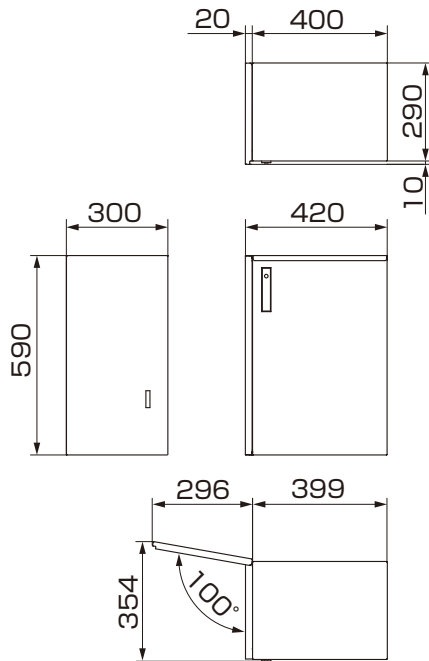
【3】ベースプレートセット

名 称	略 図	員 数
インナースリーブ		2
ベースプレート		2
【3-1】φ5×55サラタッピンネジ2種D=10		8
【3-2】M10×40グリップアンカー		8
【3-3】M10バネ座金		8
【3-4】M10×25六角ボルト		8
【3-5】M10平座金		8
【3-6】φ4×12トラスタッピンネジ3種D=8		8

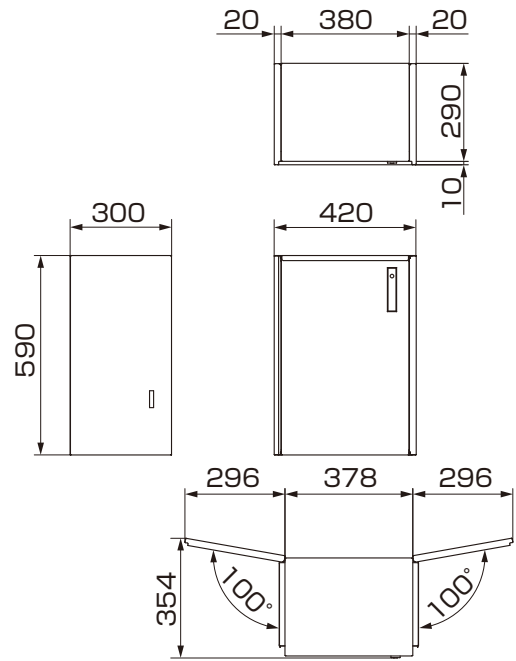
1. 基本寸法と各部の名称

※図は全て左開き仕様の場合を示します。

1-1 リンクスボックス
(前入れ前取り出し)

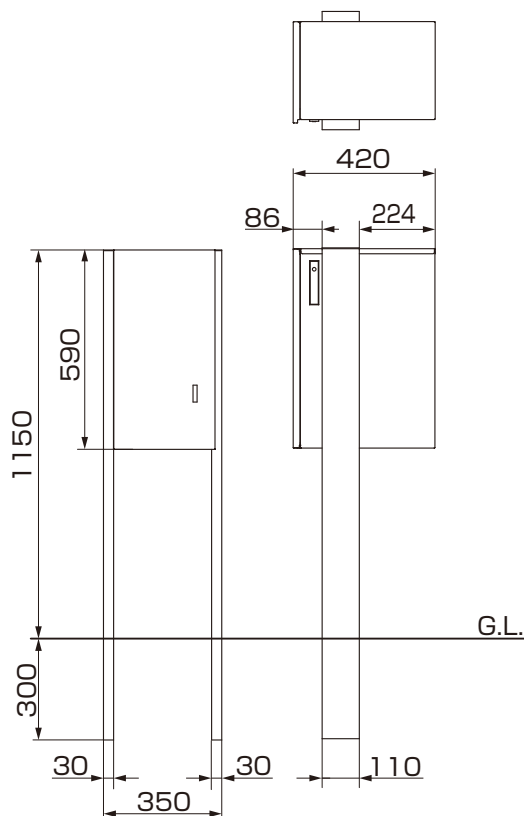


1-2 リンクスボックス
(前入れ後取り出し)



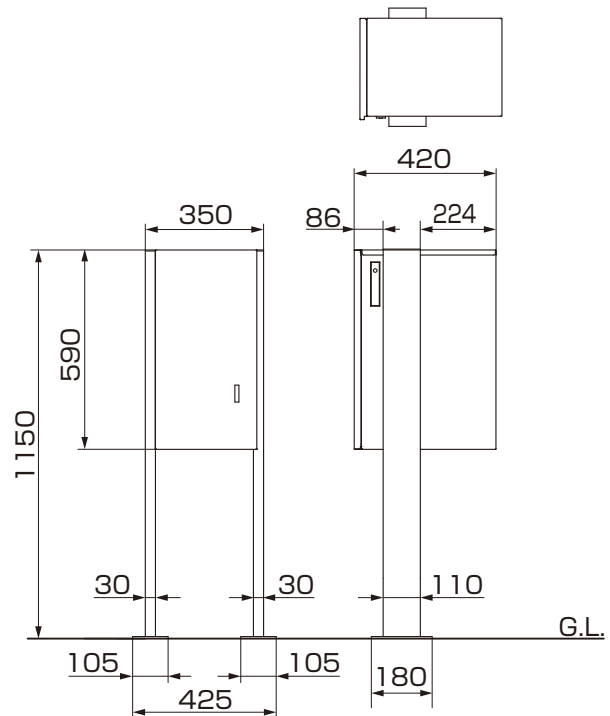
1-3 ポール建て (埋込み) タイプ

※図は「前入れ前取り出し」です。
「前入れ後取り出し」も同寸法となります。



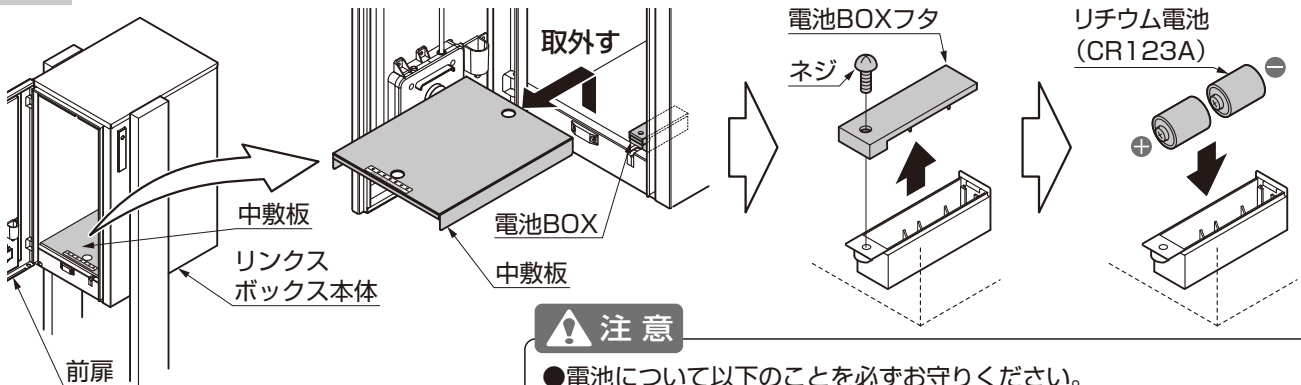
1-4 ポール建て (ベースプレート) タイプ

※図は「前入れ前取り出し」です。
「前入れ後取り出し」も同寸法となります。



2. 電池の挿入・前扉（後扉）の開閉方法について

2-1 電池の挿入



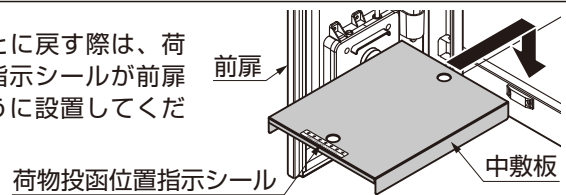
- ① 中敷板を取外し、電池BOXフタのネジを取外してください。
- ② 電池を電池BOXに挿入してください。
- ③ タッチパネルの【起動／解錠】ボタンを押し、LEDが点灯することを確認してください。
- ④ 電池BOXフタのネジを締め、中敷板をもとに戻してください。

⚠ 注意

- 電池について以下のことを必ずお守りください。
電子錠の起動不良や、電池がショートし発熱・発火・液漏れ・破裂が起こるおそれがあります。
- ・ 電池は必ずリチウム電池 (CR123A) を2本使用してください
- ・ 未使用電池、使用済電池を混用しないでください
- ・ 電池の【+・-】を逆に入れしないでください
※逆に入れると故障原因となり、タッチパネルが点灯しなくなることがあります

🔑 ポイント

- 中敷板をもとに戻す際は、荷物投函位置指示シールが前扉側にくるように設置してください。

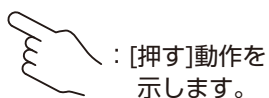


2-2 前扉（後扉）の開閉について ※設定番号の初期値は[1][1][1][1]に設定されています。

🔑 ポイント

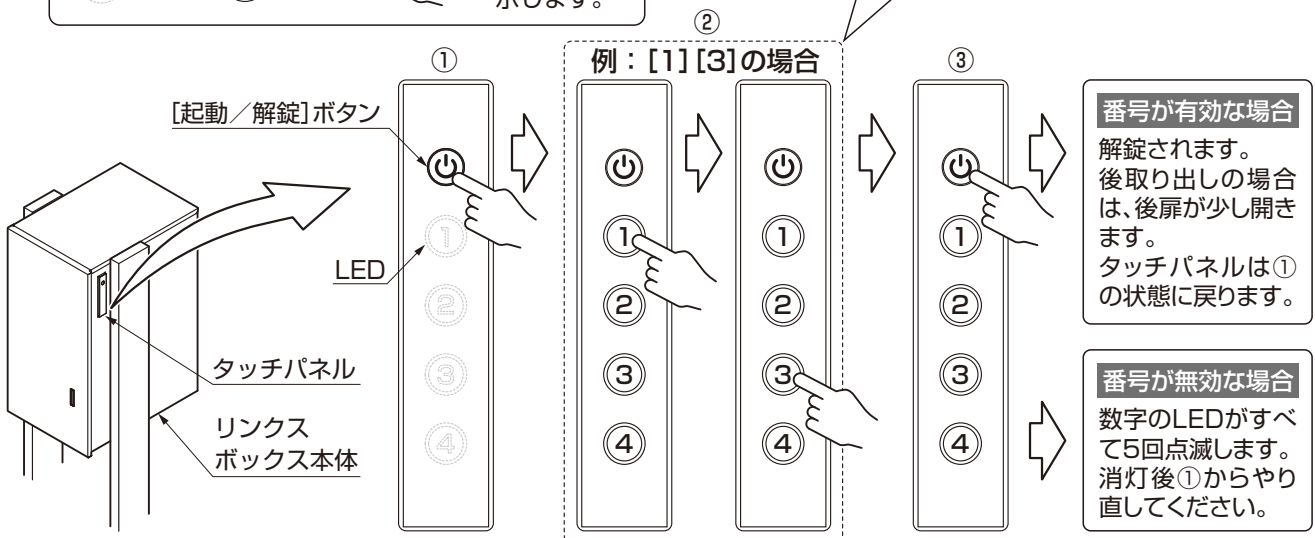
【LEDの表し方】

- ① : 消灯 ① : 点灯



🔑 ポイント

- 押すとLEDが一度消灯し、1秒後点灯します。
- LED消灯中でも、次の番号を受付け可能です。

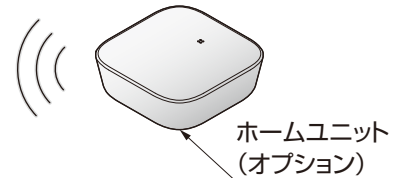


- ① 【起動／解錠】ボタンを押してください。
- ② LEDが点灯している間に、設定番号を押してください。(初期値は[1][1][1][1]に設定されています)
- ③ 【起動／解錠】ボタンを押すと前扉（後扉）が開きます。

2-3 ホームユニットを接続する場合

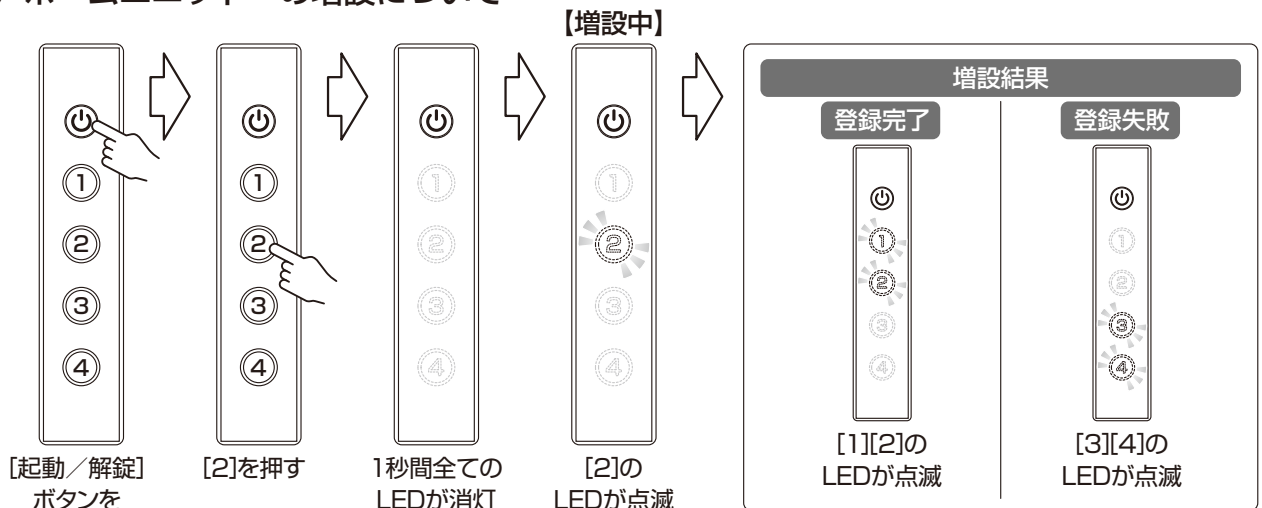
ポイント

- オプションのホームネットワークシステム・ホームユニットを接続する場合は、「ホームネットワークシステム ホームユニット 設定ガイド〈Z572〉」も参照してください。
- リンクスボックスとホームユニット間の見通し距離は、70m以内にしてください。



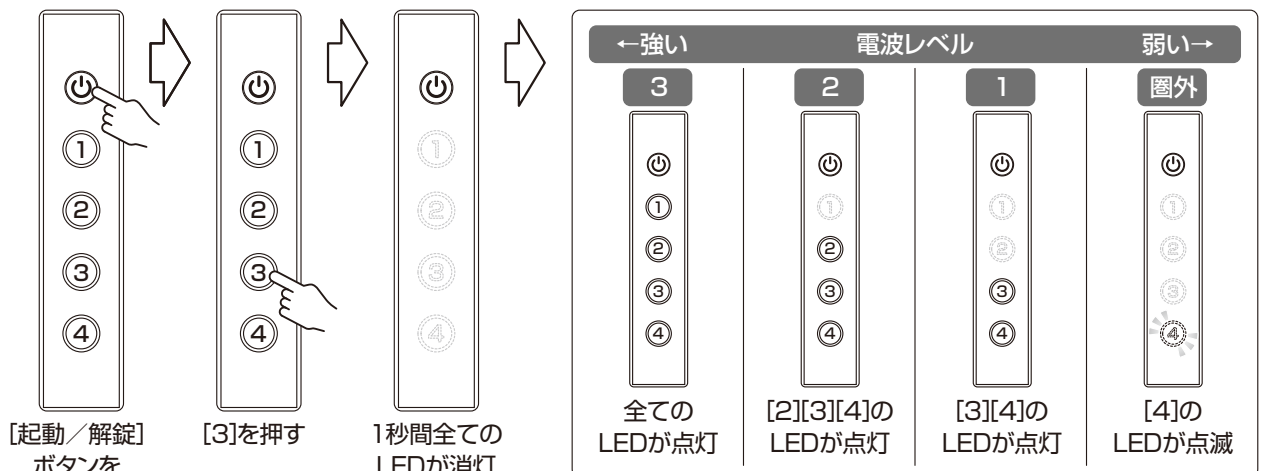
【LEDの表し方】 ① : 消灯 ① : 点灯 ① : 点滅 : [押す]動作を示します。

(1) ホームユニットへの増設について



① ホームユニットへの増設を行ない、増設結果を確認してください。

(2) 電波レベルの確認について



① 電波レベルを確認してください。

ポイント

- 電波レベル3の状態でご使用ください。
電波レベル3ではない場合は、パナソニック（株）製の
中継アンテナ（KX-FKD3市販品）をご使用ください。

3. 本体の取付け

ポイント

- 壁埋込みタイプの取付け方法は「ポスト・リンクスボックス埋込枠 取付説明書〈A463〉」を参照してください。

3-1 リンクスボックス本体側面の加工

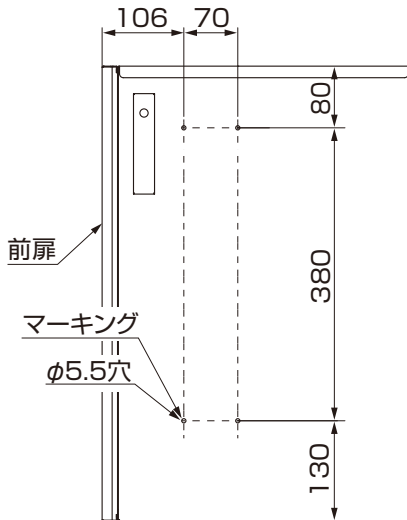


図3-1

- ①リンクスボックス本体の左側面に、 $\phi 5.5$ の穴を4箇所にあけてください。（右側面も同様に穴をあけてください。）

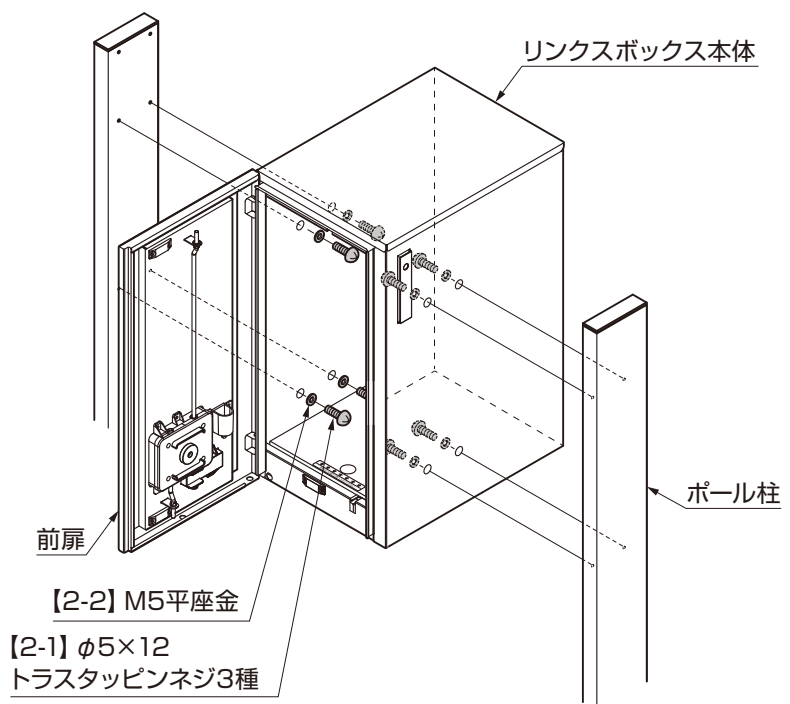
ポイント

- 穴をあける位置にはマーキングが付いています。
- 本図は左側面です。右側面は本図の対称位置としてください。
- あけた穴にバリがある場合には、バリ取りを行なってください。
- 図は「前入れ前取出し」となりますが「前入れ後取出し」も同様です。

3-2 ポール柱建て（埋込み）タイプの場合

ポイント

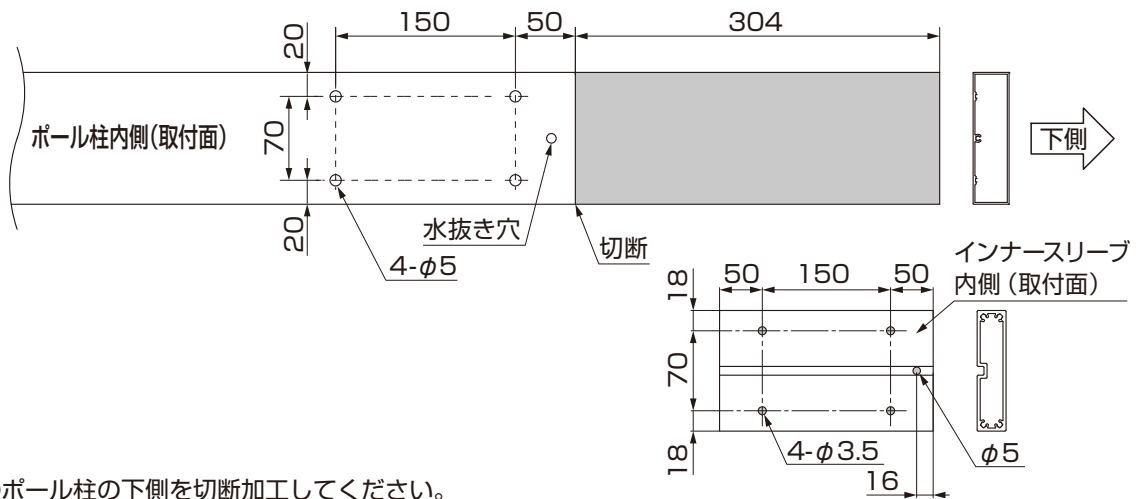
- ポール柱の埋設は「1. 基本寸法と各部の名称」を参照し埋設してください。



- ①リンクスボックス本体をポール柱に [2-1]、[2-2] で取付けてください。

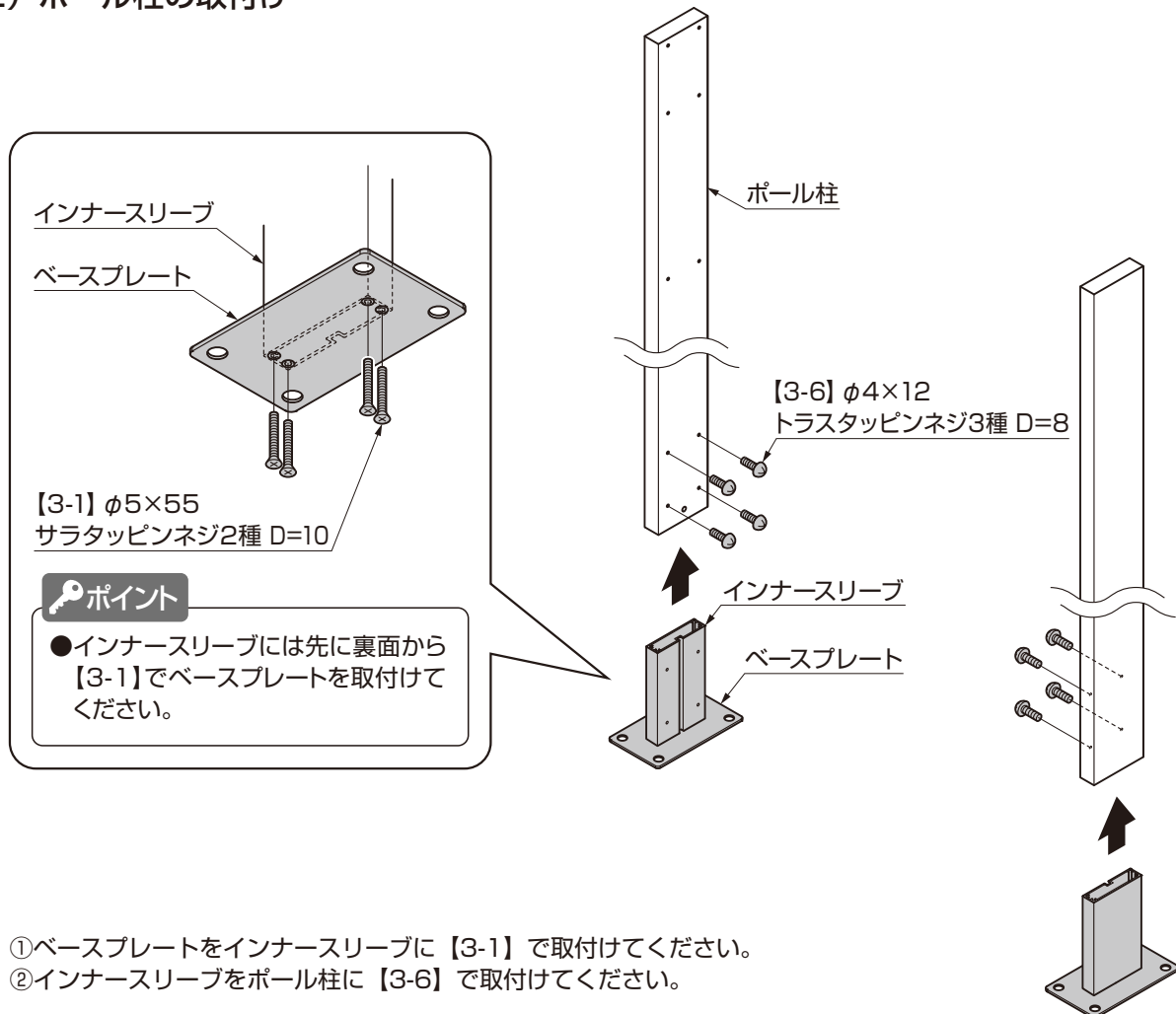
3-3 ポール建て（ベースプレート）タイプの場合

(1) ポール柱・インナースリーブの加工



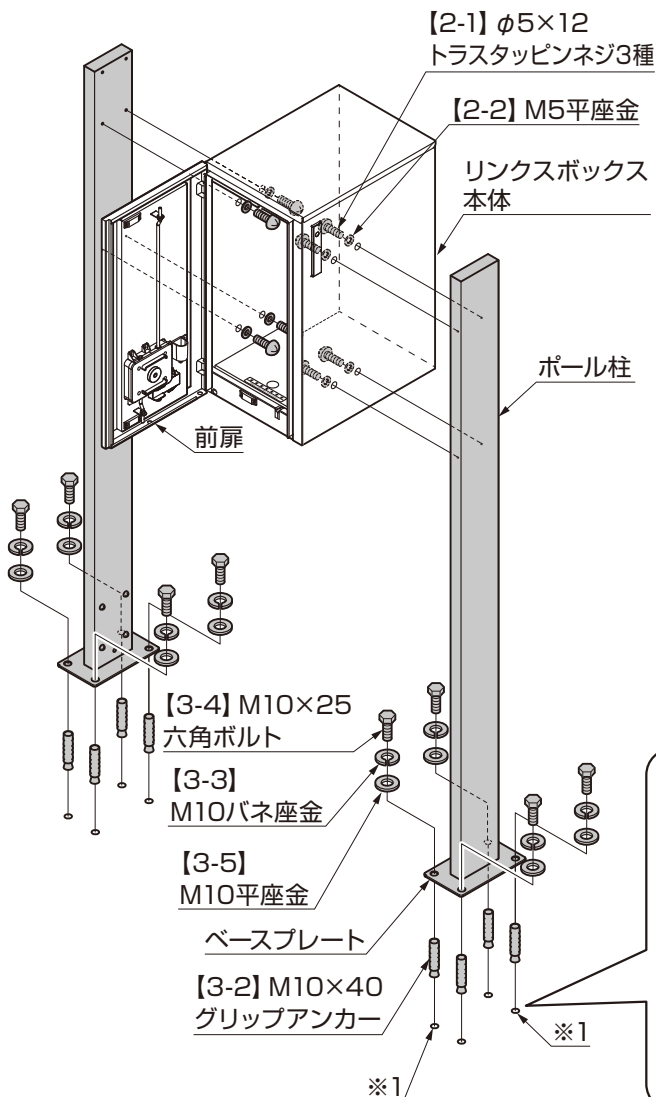
- ①ポール柱の下側を切断加工してください。
- ②ポール柱の内側4箇所 $\phi 5$ の穴加工をしてください。
- ③インナースリーブの内側4箇所 $\phi 3.5$ の穴加工をしてください。
- ④インナースリーブの内側に $\phi 5$ の穴加工をしてください。

(2) ポール柱の取付け



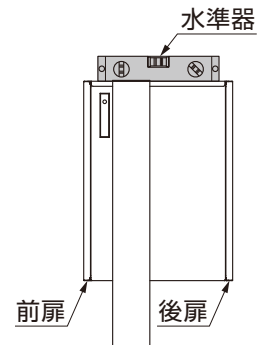
3. (つづき)

(3) 本体・ベースプレートの取付け



ポイント

●本体が水平に設置されている事、ねじれなく設置されている事を確認してください。
水平でない場合や、ねじれて設置されている場合、前扉および後扉の開閉に支障をきたすおそれや、前扉のマグネットの保持力が弱まり、風で前扉が開きやすくなるおそれがあります。



- ①[3-2] 差し込み用の穴をあけてください。
- ②ベースプレートを [3-4]、[3-5]、[3-3] で取付けてください。
- ③リンクスボックス本体をポール柱に [2-1]、[2-2] で取付けてください。

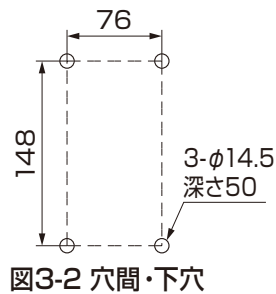


図3-2 穴間・下穴

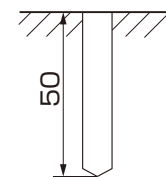


図3-3 深さ(※1)

4. 宅配ボックスマークラベルの貼付け (貼付け任意)

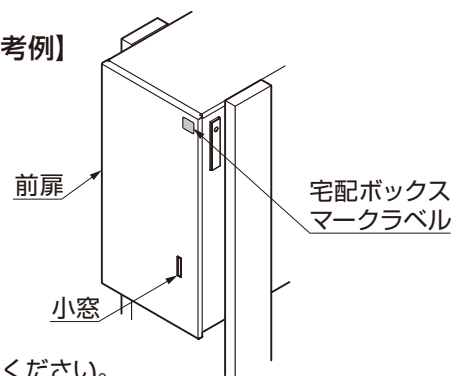
補足

●宅配ボックスマークラベルは、小窓に貼付けないようにしてください。



図4-1 宅配ボックスマークラベル

【参考例】



- ①宅配ボックスマークラベルを前扉前面の、任意の位置に貼付けてください。

取説コード

F228

JZZ631265C
201604A_1049
201908D_1049